



知的財産実務者 育成セミナー



知的財産の権利取得や活用などの基礎的な実務能力が習得できるセミナーを全10回シリーズで開催します。知的財産を経営に役立てることに関心のある中小・ベンチャー企業の方や公的支援機関等で知的財産支援をご担当されている方などをはじめ、知的財産に興味がある方ならどなたでも参加できます。

日 程 令和4年7月～11月（全10回）

内 容 プログラムは裏面に掲載しています。
オンラインをメインに開催します。
（遠隔地よりインターネットを介して受講）



場 所 オンライン開催以外は、
福岡中小企業振興センタービル
福岡市博多区吉塚本町9-15（JR吉塚駅東口 徒歩スグ）

受講料 1人 5,000円
（特定の回のみ受講の場合は、1回あたり1,000円）

申込み 令和4年7月1日（金）までに下記内容を記載したメール
または、下記申込み用紙に記入の上FAXを送付してください。
受講の可否については、申込み締切後にお知らせします。

主 催 （公財）福岡県中小企業振興センター
＜知的財産支援センター＞

問合せ先 知的財産支援センター 担当：永吉、高橋
電話：092-622-0035、メール：ipc@joho-fukuoka.or.jp

申込み用紙 申込み先：知的財産支援センター FAX 092-624-3300

| 氏名 | 企業名 | 部署名 | 職種 | 出願経験 | |
|--------|---------|-----|-----------------------------------|----------------|---|
| | | | ①経営者層 ②知財部門 ③技術開発部門 ④その他 | 有 | 無 |
| | | | | J-PlatPatの使用経験 | |
| | | | | 有 | 無 |
| 事業所所在地 | | TEL | | 全回／特定回のみ | |
| 〒 | | | 全回 | 特定回 () | |
| | メールアドレス | | | | |

第1回 7月14日(木)
13:30~17:00

経営に資する知財活動の在り方

講師 弁理士 羽立 幸司

知的財産についての概論だけでなく、特許性・抵触などについての基本的な考え方を理解していただき、さらに、知的財産を経営に活かす視点からも講義を行います。特に、事業計画に繋がるビジネスモデルと知的財産の関係を説明します。また、デザイン経営・デザイン思考なども講義内容には入れて、意匠・デザインの他、ブランディングの観点からも講義を行います。グループ討議も行い、知的財産について具体的に考えていただきます。

第2回 7月28日(木)
13:30~17:00

特許・実用新案制度の概要

講師 弁理士 山下 滋之

特許権を取得するための要件、特許出願のメリット・デメリット、出願から登録までの流れ等について、具体例・実例を交えながら説明します。また、シンプルな商品を題材として、権利化のプロセス(発明の本質を捉え、概念を拡張するプロセス)を体感していただきながら、インプットした情報の整理と理解の定着を図ります。裁判例をもとに、出願時の留意点等について検討します。実用新案制度の概要・実情にも触れます。

第3回 8月10日(水)
13:30~17:00

特許・実用新案出願の手続きと出願後の対応

講師 弁理士 山下 滋之

特許出願を行うためには、法的要件を念頭に、「明細書」「特許請求の範囲」「図面」「要約書」を作成する必要があります。本講義では、これらの書類の意義や作成上の留意点について説明します。また、権利範囲を定める「特許請求の範囲」を実際に作成していただき、裁判例から言葉の大切さを学びます。中間対応(拒絶対応)のバリエーションや駆引きについて説明し、審査の実情にも触れます。特許制度と実用新案制度との違いにも言及します。

第4回 8月25日(木)
13:30~17:00

商標権・地理的表示

講師 弁理士 山野 有希子

商標とは、自己と他人の商品・サービスとを区別するためのマーク(識別標識)であり、ビジネスを行う上で必要不可欠とも言えるものです。本講義では、商標登録制度の概要や、商標登録出願の手続等について、出願前、出願時、出願後、登録後の各段階で留意すべき実務上のポイントを含めながら行います。また、地理的表示の保護制度についても、商標登録制度による保護との比較を交えながら解説します。

第5回 **第6回**

検索実務入門

| 班 | 第5回 | 第6回 |
|-------------|--------|---------|
| A | 9/7(水) | 9/21(水) |
| B | 9/9(金) | 9/22(木) |
| 13:30~17:00 | | |

講師 特許流通コーディネーター

商標検索や特許検索の目的と方法について説明します。また、パソコンを使い、国が提供している特許情報プラットフォーム J-PlatPat で検索実習します。

第7回 10月6日(木)
13:30~17:00

意匠権・意匠法改正

講師 弁理士 布施 哲也

意匠制度の基本として、登録対象や登録要件、手続きの流れについて解説します。意匠特有の制度についても、具体的に説明し、理解を深めていただきます。特に意匠の出願戦略として関心が高い部分意匠と関連意匠については、令和元年度の法改正を踏まえて、事例も交えながら実践的な活用のしかたを紹介いたします。また、特許や商標と連携した知財ミックスにも触れながら、総合的な意匠の活用のしかたを説明します。

第8回 10月20日(木)
13:30~17:00

著作権

講師 弁理士 山野 有希子

著作権については、身近な権利である一方で、複雑で難しいといった声も聞かれます。本講義では、「どのようなものが著作権の保護の対象となるのか」「どのような行為が著作権侵害となるのか」といった基本事項を抑えながら、著作権制度についてわかりやすく解説します。また、実務に役立てていただけるように、トラブルに巻き込まれない為に注意すべきポイントや、陥りやすい失敗例についても紹介します。

第9回 11月2日(水)
13:30~17:00

外国出願

講師 弁理士 小木 智彦

外国で特許や商標等の知的財産権を取得する際に、どのような手続きが必要なのか。PCT国際特許出願、パリ優先権を活用した外国出願(米国、欧州、中国等)、マドブロ経由での商標出願等について、各手続きのメリット、デメリットの説明とともに、中小企業等が海外で権利を取得する目的や効果、出願すべきタイミング、海外で権利を取得した成功事例等を含めて解説します。

第10回 11月18日(金)
13:30~17:00

知財に関する契約と交渉

講師 弁護士 田中 雅敏

せっかく知的財産権を取得しても、これを活用し、収益に繋げなければ意味がありません。その際に避けて通れないのが「契約」。本講座では、単に契約書の文言の説明を行うだけでなく、本当にビジネスに役立つ「契約スキーム」の作り方や、「契約締結交渉」のポイントについて、実例を交えて説明します。